

ラジオと地域情報メディアの今後に 関する研究会について

平成22年2月8日

総 務 省

研究会の概要

1 背景・目的

地域経済の疲弊やインターネットメディアの台頭などにより、地域の情報文化や経済社会の担い手である既存のラジオ放送局の経営基盤が大きく変化してきている。このため、新しいデジタルメディアとの関係も踏まえ、ラジオをはじめとした地域情報メディアの将来像について多様な角度から検討することを目的として、本研究会を開催する。

2 検討内容

- (1) 地域の情報文化を支えてきたラジオ等の役割と今後の在り方
- (2) ラジオのリスナー、スポンサーニーズの変化とそれらを踏まえた地域情報メディアの在り方
- (3) 災害情報や交通情報などの地域の情報ニーズに応えるメディアの在り方

3 検討体制

総務副大臣（情報通信担当）及び次頁の有識者から構成する。

研究会の概要

4 構成員(敬称略、五十音順)

石井 彰	放送作家
伊藤 恵	コミュニティ・サイマルラジオ・アライアンス事務局長
入江 たのし	メディア・プロデューサー
太田 滋	ビルコム株式会社代表取締役兼CEO
金山 智子	駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部准教授
(座長) 上滝 徹也	日本大学芸術学部教授
芝 勝徳	神戸市外国語大学教授
田中 耕一郎	株式会社Projector代表取締役クリエイティブディレクター
西田 善太	ブルータス編集長(株式会社マガジンハウス)
舟橋 洋介	株式会社トマデジ取締役執行役員事業本部長
三浦 佳子	消費生活コンサルタント(財団法人日本消費者協会広報部長)

スケジュール(案)

